

移情閣コンサート vol.13

中国古箏

伍芳

Wu Fang

煌めく古箏の音色、
移情閣に再び登場！



二胡 鳴尾牧子

2024年9月14日(土)

孫文記念館 (移情閣) 1Fホール
神戸市垂水区東舞子町4-2051

14:00開場 14:30開演

入場料 予約2000円 当日2500円 自由席

高校生以下半額 (入館料別途必要 大人200円)

お申込: TEL 090-6901-6313(鳴尾)

※都合により出られないことがあります。

主催: 移情閣友の会 共催: 孫文記念館

主管: 舞子ロックミュージック

メール送信こちらから▶

MAIL: ticket@huqin.cn1.jp



移情閣 コンサート vol.13



伍 芳(ウー・ファン)【中国古箏演奏家・作曲家】

中国・上海生まれ。9歳より中国古箏の第一人者、王昌元氏より手ほどきを受ける。その後、中国で最も難関といわれる上海音楽学校に入学。古箏を中心にピアノや音楽の基礎理論などを幅広く学ぶ。1990年7月同校を首席で卒業し、来日。

1996年9月に東芝EMIよりデビュー。日本における中国楽器ブームの先駆けとなる。南こうせつ、東儀秀樹、溝口肇など数々のアーティストと共演。「トップランナー」「徹子の部屋」など多数のテレビ・ラジオ番組に出演のほか、朗読、狂言、人形浄瑠璃文楽、和太鼓とのコラボレーション、皇太子様、雅子様(当時)へ向けての単独での御前演奏等々、意欲的な演奏活動を行っている。さだまさし原作の映画「精霊流し」の音楽にも参加。グラミー賞を受賞したサックス奏者、KENNY Gのジャパントアール全公演にゲストとして呼ばれる。

2010年上海万博においては、オリジナル曲を中心とした音楽劇「彩虹橋」で公演を行い、故郷である上海で自身の音楽活動にエポックを画するようなイベントとなる。

2011年4月10日~2015年9月ABCラジオ「伍芳(ウー・ファン)のふらっと♪阪神沿線」、2016年4月~2017年8月FMCOCOLO「中国国家観光局 ウー・ファンといっしょに 中国へ」のナビゲーターを務める。

2015年1月14日震災復興への祈りをこめたオリジナル曲「あのひとともに」を発表。同年11月神戸市文化奨励賞を受賞。これまで13枚のアルバムを発売。2019年3月20日に通算14枚目のアルバム「KOTOKOTO FANTASIA~箏箏夢絃~」を発売し、それをきっかけに25絃奏者久野木史恵と二人で「KOTOKOTO」ユニットを結成。2023年3月12日より宇治興聖寺に通じる参道「琴坂」をテーマにしたオリジナル曲「琴坂~KOTOZAKA~」を全世界へ配信。近年、教育活動にも積極的に取り組み、古箏教室を開き古箏の普及にも努めている。中国の古典、現代曲だけにとどまらず、様々なジャンルに挑戦する一方で、他のアーティストへの楽曲提供など、作曲活動にも力を注ぐ。

Official Website <http://wu-fang.com>

<https://www.facebook.com/WuFangOfficial>



鳴尾牧子(なるお・まきこ)【二胡演奏家・移情閣コンサートプロデューサー】

日本二胡界の草分けとして、伝統を踏まえつつ独自の感性で演奏を展開。06年第1回中国音楽国際コンクールから22年敦煌杯まで国内外のコンクールで優勝。鳴尾弦楽団主宰。Xeno Quartet、KIKKA Ensembleリーダー。音楽クリエイターとして放送BGM等に楽曲を提供。伝統楽器でありながら現在進行形で発展を続ける現代の二胡を発信、新時代を拓く実験的な試みを行う。



鳴尾牧子
Youtube チャンネル

移情閣コンサート 今後の予定



移情閣コンサート月1回開催中!

孫文記念館ホームページ

<https://www.sonbunkinenkan.com>

尺八と箏

10/19



ハンマー・ダルシマー

11/4



中国楽器アンサンブル

12/21

